

芋沢受水非常用送水施設合同訓練に参加しました

令和6年12月12日（木）に、仙台市水道局主催の芋沢受水非常用送水施設合同訓練に参加しました。

本訓練は、仙台市の中原浄水場での浄水処理が不可能となった場合等に備えて、芋沢受水非常用送水施設を用いて、仙南・仙塩広域水道の送水管から、中原浄水場へ送水を行うという想定で、当事務所の主たる作業内容は、仙台市との連絡調整及び連絡管の制水弁開閉作業でした。

訓練は今年度で3回目となりましたが、今回は実際の送水は行わず、現地確認や対応手順の確認として情報伝達訓練が行われました。訓練終了後には、仙台市職員の案内のもと、送水先となる中原浄水場の見学と意見交換会を行いました。仙台市からは、スマートフォンからWeb会議システムへアクセスし現場状況を常時本部へ共有していること、当事務所からは、仙台市への送水流量の取扱いについて等、様々な内容について意見の交換を行いました。

今後も、仙台市とさらに密接な関係を築いていながら、災害に関する危機意識をより一層高めてまいります。



現地確認



マンホール内バルブ確認



バルブ開閉作業確認



Web会議システムを用いた情報伝達